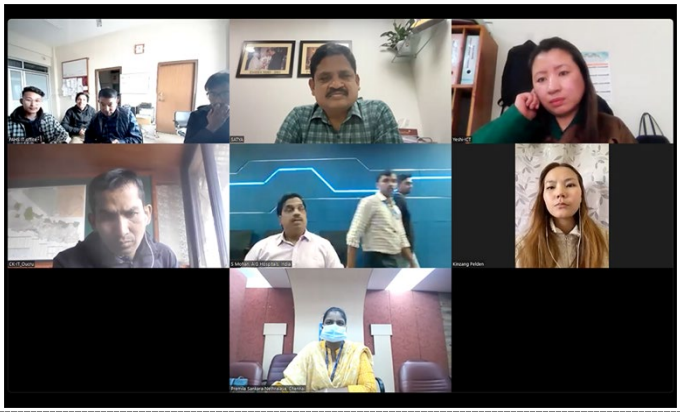
#1681

2023.02.08

さくらサイエンスプログラム: インド・ブータン・ネパールとの技術研修報告会

【参　加　施　設】	【概　要】
九州大学病院（日本），ジャワハルラール 医学教育研究大学院（インド），ブータン ケサルギャルポ医科大学（ブータン），ジグミ・ドルジ・ワンチュク国立病院（ブータン），パタン健康科学専門学校（ネパール），カトマンズモデル病院（ネパール），トリプバン大学 医学部（ネパール），ドゥリケル病院（ネパール），ネパール教育研究ネットワーク（ネパール），サンカーラ・ネスララヤ病院（インド），アジア消化器センター（インド）	ハイブリッド形式のカンファレンスを設営し、他の発表者の技術サポートを行いながら各々が学んだことや経験したことを、アジアの自施設にいる同僚に対して発表した。素晴らしいチームワークによりとても円滑にやり取りができた。インターネットに接続できたのは施設に敷設されたPCだけで、このような状態で丸一日過ごし、テストやライブで遠隔地の参加者とコミュニケーションをとるのは大変だった。
	
モニタに映し出される接続施設。	接続を調整するエンジニア。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
掲示されたスライド。	発表を行うMr. Ishaq.
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院
掲示されたスライド。	報告会後の集合写真。
撮影場所：九州大学病院	撮影場所：九州大学病院